



Customer Release Notes

Fiery XF、バージョン 9.0

Fiery®は、Fiery XF 9.0 のリリースを発表します。この最新の Fiery ソフトウェアのリリースは、Fiery ソフトウェアメンテナンスおよびサポート契約が適用される Fiery proServer および Fiery XF を使用するすべてのユーザーに無料で提供されます。

新機能

- Fiery ColorGuard の互換性
 - Fiery ColorGuard は、カラーの一貫性を維持し管理するためのクラウドベースのカラーコントロールソリューションです。
 - 次の Fiery ColorGuard 機能は、すべての Fiery XF 9 搭載プリンターでサポートされています。
 - スケジュールされた検証
 - 履歴およびトレンド
 - パフォーマンス分析
 - Fiery ColorGuard 2026 年 1 月リリースが必要です。
 - **メモ**：Fiery XF 9 搭載の大判プリンターは、2026 年末まで追加費用なしで Fiery IQ に接続して Fiery ColorGuard を使用できます。2027 年以降、サービスを継続して使用するには有料の Fiery ColorGuard ライセンスが必要になります。本ポリシーは、購入日に関係なく、新しいシステムとアップグレードされたシステムの両方を含む、すべての Fiery XF 9 のインストールに適用されます。
- Fiery FreeForm Create の互換性
 - Fiery FreeForm Create の互換性により、パーソナライズされたジョブの作成および出力がすばやく簡単になります。
 - Fiery XF は、Fiery FreeForm Create VDP ファイル形式 (*.ffp) をサポートしています。
 - Fiery FreeForm Create 2.0 以降からパーソナライズされたジョブを Fiery XF に直接送信できます。
- AI を活用した印刷ブリードサポートの対象は次のとおりです。
 - キャンバスラップの適用
 - ブリードがないジョブの印刷



- 次のブリードタイプがサポートされています。
 - コンテンツ認識 (AI ベース)
 - 複製 (ピクセルの繰り返し)
 - カラー (カラーでの塗りつぶし)
- 業界標準サポート
 - Adobe PDF Print Engine 6 のサポート
 - Fogra MediaWedge Multicolor V1 コントロールウェッジによる、5 色、6 色、7 色、8 色のプロセスカラー (CMYK+X) を使用したマルチカラージョブ検証のサポート
 - 5 色から 8 色のプロセスカラーのジョブ検証オプションにより、マルチカラーまたは ECG (拡張色域) 印刷を Fiery XF で拡張します。
 - Fogra 55 および対応する 7 色 ICC リファレンスプロファイルのサポートを含みます。
 - Fogra MediaWedge CMYK V3.0 LFP V2.0 コントロールウェッジによる、CMYK プロセスカラーを使用した大判印刷のサポート (正確な測定には大きめのパッチが必要)
 - Fogra キャラクターリゼーションデータ 53-60 (58 を除く) および対応する ICC プロファイルのサポート
- さらなる機能強化
 - Fiery Command WorkStation 7.2 に Fiery XF 9 の新機能情報が追加されました。
 - Server Manager で設定したプリンターのツールヒントによるプリンターライセンス情報が追加されました。
 - Server Manager でプリンターライセンスの使用をロックおよびロック解除することで、使用可能なプリンターライセンスの使用に関する柔軟性が増し、制御しやすくなります。
 - Fiery XF サーバーのバージョンに最低限必要な Fiery Command WorkStation バージョンの通知が追加されました。
 - Fiery Command WorkStation 7.2 および Fiery XF 9 リリース以降。
 - テキストフィルターを追加したことで、プリンターモデル検索機能が改善されました。
 - 切り取りファイルをネットワーク上の場所書き込めるようになりました。
 - バックアップと環境の復元に関するわかりやすい警告メッセージが追加されました。
 - サポートされている最小バージョンより古いバージョン、または現在インストールされているバージョンより新しいバージョンからバックアップを復元しようとする、警告メッセージが表示されます。
 - 警告メッセージ内のバージョン番号は動的に生成されます。
 - 新規インストールおよびアップグレードインストールの開始から完了までをガイドする新しい Fiery XF サーバーインストーラーアプリケーションが追加されました。

新しいプリンタードライバー

- d.gen
 - Papyrus G5 (Printer Option グループ 7)

- JETLAND
 - JETLAND Universal (Printer Option グループ 6)
- KaLeIDO
 - HS3200 (Printer Option グループ 6)

アップデート済みプリンタードライバー

- EFI
 - VUTEk X3r/X5r [FAST DRIVE]
 - 追加された印刷モード：
 - 4C-Coat-Gloss-Plus-X
 - 7C-White-Under-Coat-Gloss-X
 - 7C-16Pass-X
 - 7C-White-Under-Fine-X
 - 7C-CWC-B-C1-Fine-X
 - 7C-CWC-B-C2-Fine-X
 - 7C-Backlit-Fine-X
 - 4C-3Pass-GS-X
 - 追加された解像度：
 - 1200 x 600
- EPSON
 - SureColor SC-P73X0/93X0
 - CMYK 連続階調ドライバー用の新しい校正メディアと写真メディアの種類が追加されました。
 - SureColor SC-P75X0/95X0
 - EPSON ダッシュボードサポートが追加されました。
 - ダッシュボードサポートに対応するすべての EPSON プリンターモデルで、USB 経由で EPSON ダッシュボードをサポートします。

その他の変更点

- EFI ES-3000 分光測色計は、Fiery ES-3000 に名前が変更されました。
- 新しいサンプルファイルが C:\Program Files\Fiery\Components\Fiery XF\Samples に追加されました。
- EFI ES-1000、X-Rite i1Pro1、X-Rite i1iO 分光測色計が削除されました。
 - これらのデバイスのサポート終了は、2024 年 10 月に発表されました。

修正済みの問題

Fiery XF 9.0 関連の修正

- Fiery XF サーバー関連の修正：
 - EFI VUTEk F-Q5r [FAST DRIVE] で、0.004 インチのフレームクロップマークが均一に印刷されない問題を修正しました。
 - EFI VUTEk X5r [FAST DRIVE] で、ネスティングを手動で調整すると出力ファイルを作成できない問題を修正しました。
 - 「CutContour」という名前のスポットカラーが検出されない問題を修正しました。
 - Adobe PDF Print Engine 使用時の画像配置に関する問題を修正しました。
 - Adobe PDF Print Engine 使用時のポーランド語のスポットカラー名に関する問題を修正しました。
 - 大きなファイル进行处理する際の FAST RIP に関する問題を修正しました。
 - Adobe PDF Print Engine のアップデートバージョンを使用する際の問題を修正しました。
- プリンタードライバー関連の修正：
 - Mutoh ValueJet 628MP で、ホワイトインクが正しく印刷されない問題を修正しました。
 - Mutoh ValueJet 628MP で、表面印刷（カラーオンホワイト）を実行する際に、特定の画像領域で部分的な色抜けが発生する問題を修正しました。
 - EFI Pro 30ft で、Color Tools で新しいキャリブレーションを作成する際に、インクの種類「ProGraphics+」を選択できない問題を修正しました。
 - EPSON SC-V7000 で、Fiery XF からのジョブが SC-V7000 の UVFC 画面に表示されない問題を修正しました。
 - EPSON SC-S9150 で、カラーにホワイトをミラー印刷する際の問題を修正しました。
 - EFI VUTEk Q5r [FAST DRIVE] で、CMYKcmk カラーモードで複数のファイルを同時に処理すると、Y と LY の TIFF 分解が破損する問題を修正しました。
 - EPSON SC-P73x0/93x0 で、校正用紙の種類が欠落していた問題を修正しました。
 - Fiery XF サーバーが EFI VUTEk Q3h キャッシュフォルダーを削除する問題を修正しました。

使用可否

- Fiery XF サーバー 9.0 のアップグレードは、Fiery proServer および Fiery XF バージョン 7.x および 8.0 のすべての設定で Fiery Server Control を介したオンラインアップグレードとして使用できます。
- または、Fiery XF サーバー 9.0 のアップグレードを [Fiery ダウンロードセンター](#) からダウンロードすることもできます。

補注

- Fiery proServer および Fiery XF のソリューションは次にあげるソフトウェアアプリケーションで構成されています。サーバーアプリケーション (Fiery XF サーバー)、クライアントアプリケーション (Fiery Command WorkStation)、カラーアプリケーション (Fiery Color Profiler Suite に含まれている Color Profiler Option および Color Verifier Option)。
- 次の概要は、Fiery XF 9.0 で提供される機能の完全なサポートに必要な Fiery XF サーバー、Fiery Command WorkStation、Fiery Color Profiler Suite のバージョンについて説明します。

	Fiery XF サーバー	Fiery Command WorkStation パッケージ	Fiery Color Profiler Suite
Fiery XF 9.0	9.0	7.2.0.269 以降	5.9.1.18 以降
サポート対象のオペレーティングシステム	Microsoft Windows 10 (64 ビット) Microsoft Windows 11、11 24H2、11 25H2 Microsoft Windows 2016 Server (64 ビット) Microsoft Windows 2019、2022、2025 Server	Microsoft Windows 10 (64 ビット) Microsoft Windows 11 Microsoft Windows 2016 Server (64 ビット) Microsoft Windows 2019、2022、2025 Server macOS 13、14、15、26	Microsoft Windows 10 (64 ビット) Microsoft Windows 11 Microsoft Windows Server 2022 および 2025 Server macOS 13、14、15、26

- Fiery XF 9.0 サーバーは Fiery Command WorkStation 7.2.xx 以降にのみ接続可能です。
- Fiery XF サーバー 9.0 は、<https://download.fiery.com> にある Fiery ダウンロードセンターの **アプリケーションソフトウェアとツール** セクションから入手できます。
- Fiery XF サーバー 9.0 のアップグレードは、Fiery proServer と Fiery XF のバージョン 7.0.x、7.1.x、7.2.x、7.3.x、8.0、8.0.1、8.0.2、8.0.3、8.0.4、8.0.5、8.0.6 のすべての設定で Fiery Server Control (Windows) を介した Fiery Online Updater で利用できます。
- Fiery Command WorkStation および Fiery Color Profiler Suite の最新版は、Fiery Software Manager または [Fiery ダウンロードセンター](#) の **アプリケーションソフトウェアとツール** セクションから入手できます。

ソフトウェアメンテナンスおよびサポート契約 (SMSA)

Fiery proServer と Fiery XF 用の Fiery ソフトウェアメンテナンスおよびサポート契約 (SMSA) では、機能、改善箇所、修正箇所および最新のプリンタードライバーとカッタードライバーを継続的に提供します。Fiery XF 9.0 は、この契約の対象の Fiery ソフトウェアをお持ちのすべてのお客様に追加料金なしでご利用いただけます。

詳細は、お近くの Fiery XF ディーラーに問い合わせるか、<https://fiery.com/XF> を参照してください。

Fiery の統合されたソリューションポートフォリオにより、生産性が高まり、収益が向上します。詳細については、<http://www.fiery.com> をご覧ください。